

生涯学習のマスコット
「マナビィ」

両毛広域生涯学習ネットワーク推進協議会って何？

足利市、佐野市、桐生市、太田市、館林市、みどり市の6市で構成され、両毛地域という日常生活圏内の広域学習ネットワークの構築に向けて結成したものです。

事業・情報・施設など、様々なネットワーク化について検討、研究、実践をしています。



館林市で開催された「ふるさとづくり市民フェスティバル」のようす

編集
発行



両毛ねっと
両毛広域生涯学習ネットワーク推進協議会



足利市

足利学校

『足利市の教育目標』があるまち

☆足利市の教育目標について

「足利市の教育目標」は、多くの市民の皆さんのご協力をいただき、昭和56年に設定されました。

この教育目標は、家庭教育や学校教育、社会教育などの教育のすべてをまとめて作られており、内容を大きくとらえると7つの柱に分かれま

す。この内容の柱ごとに年齢別に区分された乳幼児期から児童期、青年期、壮年期、高齢期までの各発達段階に即した人生各期にわたる全部で70の目標と、その具現化のための具体策及び教育機能連関から成り立っています。

「足利市の教育目標」には、市民の皆さんが自由に自立しつつ、しかも広い社会性を身につけ、思いやりと生きがいに満ちた心豊かな市民になっていただきたいとの願いが込められています。



足利市イメージキャラクター『たかうじ君』

☆教育目標と生涯学習

「足利市の教育目標」は、家庭や地域、学校、職場、行政が連携を図りながら、市民一人ひとりが、自分に合ったそれぞれの目標を立て、自ら主体的に実践していくための教育的基礎資料として作られています。

このため、この教育目標を参考に、自分や家庭の学習目標などを立て、家庭や地域、職場などで実践することが必要となります。

生涯学習は、市民の皆さん一人ひとりが必要に応じて、主体的に取り

組むべきものであり、その学習目標も自分に合ったものを決定することが基本となります。

本市では、この「足利市の教育目標」の具現化を図ることが、生涯学習社会の実現に通じることと位置づけて、その推進に努めています。

☆足利市の教育目標7つの柱☆

- | | |
|-----------------------|----------------------|
| 1. 郷土の自然や文化財の愛護と文化の振興 | 5. よき職業人の育成 |
| 2. 健康・安全の保持増進 | 6. 主体的な生活態度の育成 |
| 3. 社会連帯感の育成 | 7. 国際社会に生きる日本人としての自覚 |
| 4. よき家庭人の育成 | |

☆紹介します！

Summer Teaching Program(STP)



上智大学英語学科の学生によるサマーティーチングプログラム(STP)。夏休み中の1週間を利用し、市内の小学5年生～中学3年生を対象に、大学生が考えたプログラムで楽しく英語を学んでいます。

足利市生涯学習センターを会場に、英会話の学習はもちろん、歌やダンス、料理や運動会などの多様なプログラムにより英語の楽しさを伝えるSTPは、毎年100名程参集する人気の事業です。

学校ボランティア出前市

「授業参観から授業参加へ！」を目指し、「子供たちの教育のために役に立ちたい！」という熱い思いを持った学校ボランティア(地域住民)登録者による、学校の教育活動を支援する『学校ボランティア出前市』。学校ボランティアが一同に会し、学校との協働によって、普段の授業では体験できない手話や絵手紙、箏、茶華道など、様々な体験学習を実践しています。

地域住民が学校の教育活動に関わることで、地域の教育力が向上し、地域の活性化や学校を核とした地域づくりにも繋がります。



お問い合わせ先

足利市教育委員会事務局生涯学習課(足利市生涯学習センター内)



足利市生涯学習センターホームページ

<http://www.city.ashikaga.tochigi.jp/site/gakusyu-c/>

TEL 0284-43-1311 FAX 0284-43-1315

Mail syougai@city.ashikaga.lg.jp



佐野市

私らしさ このまちに 咲かせます
楽習と参画のまち佐野

毎年開催！全国学びとまちづくりフォーラムin佐野

平成26年3月1日(土)～2日(日)、佐野市文化会館を主会場として、「全国学びとまちづくりフォーラム in 佐野」が開催されました。このフォーラムは、全国各地から、学びを活かしたまちづくり活動を実践する団体や自治体が集い、情報交換や研究発表を通じて相互の生涯学習やまちづくりの発展に寄与することを目的とする、本市の一大イベントです。2日間で約3,300人が来場しました。内容は、基調対談、分科会、シンポジウム、楽習講師フェア、交流会など。特に分科会では、8つのテーマに分かれて全国各地の事例発表が行われ、先進的な「まちづくり」活動を拝聴できました。また、夜に開催された交流会では、参加者同士が親睦を深め、熱い語りあいができました。

本年度は、平成27年2月28日(土)～3月1日(日)に開催。市県内外を問わず、多くの皆様の参加をお待ちしております。



楽習講師フェア（ステージ発表）



分科会（ステージ発表）



開会式典



楽習講師フェア（出展コーナー）

楽習講師 活躍中です！

○ 楽習講師（がくしゅうこうし）とは

楽習講師とは、佐野市民の皆さんの学習活動をボランティアで支援して下さる「生涯学習ボランティア講師」です。平成27年2月1日現在で、143名及び28団体の楽習講師が登録し、歴史・手芸・美術・音楽・体操・ダンスをはじめ様々な分野で活躍しています。



飾り巻き寿司講座



消費生活に関する講座

○ 楽習出前講座

市民の皆さんのリクエストに応じて楽習講師や市職員が出向き、講話や実習を無料で行う講座です。

【平成25年度実績】

実施回数 124回 受講者数 3,358人

○ 楽習講師企画講座

楽習講師の方が自ら企画・運営する講座です。
（開催情報は広報紙に随時掲載）

【平成25年度実績】

実施回数 37回 受講者数 945人

お問い合わせ先

佐野市教育委員会生涯学習課

TEL 0283-61-1174（直通）

FAX 0283-62-6008

Mail gakusyu@city.sano.lg.jp



桐生市の生涯学習



桐生市の生涯学習は、よりよい地域社会づくりへの市民の活発な活動こそが生涯学習の姿ではないかと考え、生涯学習の目標を「まちづくり」に置き、「自分さがし 出会いさがし ふるさと夢さがし」をキーワードに、生涯学習桐生市民の会が中心になって推進しています。市民が様々なことを学び自らを高め、問題意識を持って様々な角

度からまちづくりに取り組むことによってこのまちが発展すると考えます。生涯学習は「承り学習」ではなく、各人の生涯にわたる自発的な学習活動で、その推進にあたっては市民自らが考え行動していくことが大切であり、そうした進め方をとらないかぎり、真に市民の間に根付いた生涯学習社会を実現させることはできないと考えるか

らです。

また、各地区公民館を主な活動拠点として、生涯学習推進委員がそれぞれの地区の特色を活かした生涯学習活動を展開しており、「桐生を好きな子供の育成」という家庭・学校・地域社会が浸透して推進している特別プロジェクトでは、豊かな教育資源を活用し、特色のある事業を展開しています。

生涯学習桐生市民の会

生涯学習桐生市民の会は、平成3年10月に発足し、生涯学習関係団体から推薦された出向者、地区公民館長から推薦された生涯学習推進委員、有識者などで構成されています。現在8つの目的別委員会があり、生涯学習活動を通してのまちづくり・ひとづくりを進めるために様々な活動を続けています。桐生市民なら誰でも自由に入退会できますので、興味のある方はぜひ事務局にお問い合わせください。

「第13回生涯学習市民フェスティバル」
推進委員による模擬店の出店の様子



「文化会館と遊ぼう！2014」
昔遊びの様子

公民館情報は、 ホームページでも確認OK！



市内16箇所の公民館情報が、桐生市のホームページで確認できます。情報は公民館ごとに、①公民館利用案内 ②公民館施設案内 ③公民館だより ④サークル一覧 の項目で情報をみることができます。また、各公民館において利用者登録の手続きをすると、施設の予約をすることができます。ぜひ、ごらんください。



生き生き市役所出前講座



「生き生き市役所出前講座」は平成12年1月から始まり、市民の皆さんが知りたい、聞きたい、学びたい市役所の仕事を職員が出向いて説明しています。市役所を身近に感じ、市民の皆さんの暮らしとのかかわり合いをよりいっそう理解していただけるよう、講座内容等を色々工夫しています。

★平成25年度の実績★

実施件数 169件、受講者数 6,977人

★平成25年度の講座ベスト3★

1位 命を守る！～応急手当とAED～

2位 災害から生き延びるために～自主防災活動のミニ知識～

3位 なるほど！「介護保険」

お問い合わせ先



桐生市教育委員会生涯学習課

TEL 0277-46-1111 (内線 270)

FAX 0277-46-1109

Mail shogai@city.kiryu.lg.jp





太田市

～人と自然にやさしい

笑顔で暮らせるまち太田～

おおた家庭の日

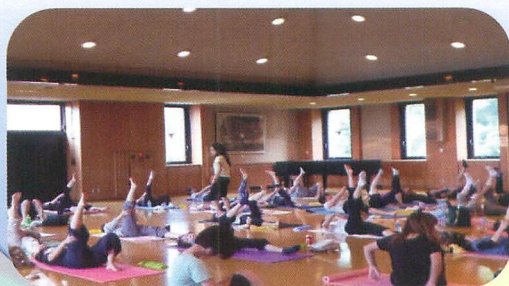
健全な家庭づくりを推進するため、毎月第1日曜日を条例により「おおた家庭の日」と定めています。子どもにとって「家庭」とは、生まれて最初に経験する「社会」です。家族の一員として過ごした時間や様々な経験、家族間のコミュニケーションが、その後の人間形成に大きく作用します。

家庭の日には、例えば、家族みんなで料理に挑戦。みんなで食事を楽しむ。家族でイベントに出かけたり、スポーツをしたりして楽しむ。



市民教室

太田市では、市民のひとりひとりが学ぶことの楽しさや素晴らしさを知り、知識を広げ、深め、高めることができるよう、各地区の行政センターや社会教育総合センターなどで様々な講座や学級を開催し、楽しく安心して学べる機会を提供しています。



収蔵美術展

芸術や文化を身近に感じ、親しんでもらうため、太田市で収蔵している約2,000点の美術工芸品の中から厳選した作品を無料で公開展示する『太田市収蔵美術展』を開催しています。市民だけでなく市外からの来場者もあり、多くの方から好評を得ています。(不定期開催・年2回程度)



視聴覚教育ライブラリー

視聴覚教育に関する教材及び、機器の貸し出しを行っています。教育メディア研修事業として16ミリ映写操作技術認定講習会の開催、また、教育を目的とした映画を上映する親子映画会を開催しています。(各・年1回の開催)



生涯学習振興大会

太田市では、中・高齢者を対象に、地域活動に積極的に参加し、地域の方などの世代間交流等の活動を通して、いきがいのある生活をおくっていただくことを目的とした事業を行っています。地域のみなさんが自主的に活動することにより、満足感や充実感を味わってもらうことも目的のひとつです。年度末に開催する『生涯学習振興大会』で、この活動の成果を各地区の協議会による事例発表として行っています。



太田市マスコットキャラクター
『おおたん』

お問い合わせ先

太田市生活文化スポーツ部生涯学習課



太田市役所ホームページ

<http://www.city.ota.gunma.jp>

TEL 0276-22-3442

FAX 0276-22-3488

Mail 017500@mx.city.ota.gunma.jp



館林市の教育行政方針

基本理念

館林市教育委員会は、優れた知力と豊かな人間性をもち、心身ともにたくましく、国際社会に生きる日本人を育成することを目指して、教育行政を推進します。そのため、教育制度に対応して、教育内容の改善や教育環境の整備を図り、子どもたちに「生きる力」を育む教育を進めます。また、人々が心の豊かさや生きがいをもち、だれでも、いつでも、どこでも学べる生涯学習社会、及び健康でたくましい体と心をつくり、連帯の輪を広めながら楽しくスポーツのできる生涯スポーツ社会の構築に努めます。

「市民大学講座」

～生きるということ～



市民大学講座は各分野で活躍している方々を講師として招き、その経験や知識を通して、現代社会における様々な必要課題への市民の学習意欲を高めることを目的としています。

今年度は「生きるということ」を学習テーマとし、各講師の方々に講演をしていただきました。



講師：おおたわ 史絵
(内科医・作家)

テーマ：『病まざる
老けざる ホンマの
医学』



講師：小和田 哲男
(静岡大学名誉教授
文学博士)

テーマ：『戦国武将の
リーダーシップ ～
今、戦国の英雄たち
から何を学ぶのか
～』



講師：辨野 義己
(理化学研究所イ
ノベーション推進
センター特別招聘
研究員)

テーマ：『健康長寿
のヒケツは腸内環
境コントロールに
あり!』



講師：杉山 邦博
(日本福祉大学生
涯学習センター名
誉センター長・客
員教授)

テーマ：『心・技・体
～限りなき挑戦～』

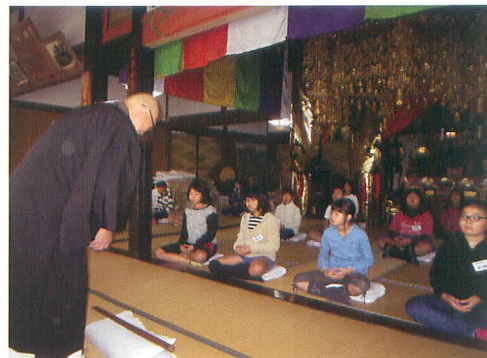


講師：ペギー葉山
(歌手)

テーマ：『ファ！はフ
アイトのファ ～ペ
ギー葉山の介護日記
～』

「通学合宿」

小学4年生から小学6年生までの児童・生徒が親元を離れ、公民館から通学する「通学合宿」は、異なる年齢の子ども達同士で食事準備や掃除、洗濯などの共同生活や地域探索を通じ、人と人とのふれあいや家庭のありがたさを実感し、生きる力を育むことを目的としています。



お問い合わせ先

館林市教育委員会生涯学習課

館林市役所ホームページ

<http://www.city.tatebayashi.gunma.jp/>



TEL 0276-72-4111 (内線 224)

FAX 0276-74-9677

Mail shogaku@city.tatebayashi.gunma.jp

M

みどり市

輝くひと 輝くみどり

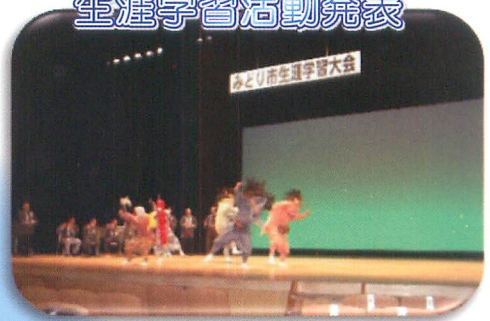
豊かな生活創造都市

みどり市では、平成23年に策定された「生涯学習振興計画」をもとに、「いつでも どこでも だれでも自由に学べる生涯学習社会の実現」をめざした施策を実施しています。みどり市の特色ある取り組みの一例をご紹介します。

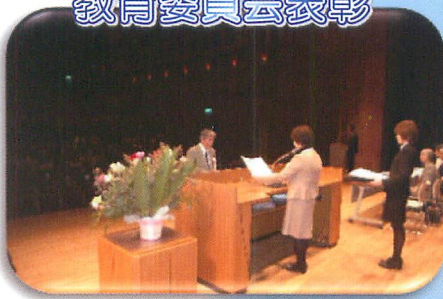
みどり市生涯学習大会

多くの市民が様々な内容、方法、場所で活動・実践している生涯学習活動の参考になるような、新たな情報を得る時間を共有しながら、その重要性を再認識するとともに、今後の活動をより豊かなものにしていくことを目的として開催しています。また、文化・スポーツ分野で活躍をした児童・生徒及び市民の功績を顕彰するみどり市教育委員会表彰も併催します。

生涯学習活動発表



教育委員会表彰



生涯学習講演会



写真(上):みどり市指定無形民俗文化財「小中獅子舞保存会」の見事な演舞。

写真(左):フリーアナウンサー宮本隆治さんの講演。巧みな話術で、会場は終始笑いに包まれていました。

MIDORI Junior Concert

みどり市内の保育園から高校生までの子どもたちで構成する団体・グループの音楽発表会です。マーチング・吹奏楽・和太鼓などのバラエティに富んだ演奏が行われ、皆さんで楽しめるコンサートです。ぜひご来場下さい。この事業を通して、みどり市の音楽活動の裾野を広げ、豊かな音楽文化を育むことをねらいとしています。

スポーツフェスティバル

「みどり市民スポーツフェスティバル」を毎年秋に開催しています。子どもから高齢者まで幅広い世代の人々が健康で充実した生活を送ることができるよう、様々なスポーツ体験の機会を提供しています。日常的にスポーツを始めるきっかけをつくるとともに、市民の地域間・世代間交流を促進することを目的としたイベントです。

みどり市子ども音楽発表会



「スカイクロス」体験コーナー



思わず熱中!!輪投げコーナー



ガスバクサツ群馬の運動教室



ユニカール体験コーナー

お問い合わせ先

みどり市教育委員会社会教育課



みどり市役所ホームページ

<http://www.city.midori.gunma.jp/>

TEL 0277-76-9846

FAX 0277-76-1954

Mail shakai-k@city.midori.gunma.jp

ASKOTM(アスコットム)って何?

足利市のA、佐野市のS、桐生市のK、太田市のO、館林市のT、みどり市のM、それぞれの市のアルファベットから頭文字をつなげてつくった造語です。県域を越えた両毛6市の連携により、「いつでも、だれでも、どこでも必要に応じて学べる」地域づくりを目指しています。

主な活動

- ・各市の生涯学習イベントに両毛6市コーナーを設けてのパネル展示
- ・各市の公民館職員研修、交流
- ・生涯学習情報誌（ASKOTM）、イベント情報誌の発行
- ・両毛6市合同イベントの企画



お問い合わせ先

施設名	住所	電話番号
足利市教育委員会 生涯学習課	〒326-0052 栃木県足利市相生町1-1 (足利市生涯学習センター内)	0284-43-1311
佐野市教育委員会 生涯学習課	〒327-0398 栃木県佐野市田沼町974-1	0283-61-1174
桐生市教育委員会 生涯学習課	〒376-8501 群馬県桐生市織姫町1-1	0277-46-1111
太田市生活文化スポーツ部 生涯学習課	〒373-0025 群馬県太田市熊野町23-19	0276-22-3442
館林市教育委員会 生涯学習課	〒374-8501 群馬県館林市城町1-1	0276-72-4111
みどり市教育委員会 社会教育課	〒376-0101 群馬県みどり市大間々町大間々 235-6	0277-76-9846